

第3学年3・4組（男子） 保健体育科（保健分野）学習指導案

1 単元名 「喫煙・飲酒・薬物乱用と健康」

2 指導観

○ 喫煙・飲酒・薬物乱用などの行為は、心身に様々な影響を与え、健康を損なう原因となる。また、これらの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切な対処をする必要がある。ひとつ前の単元では生活習慣と健康の繋がりを学習し、普段の自分自身の行動や習慣が自分の身を守ることを学習している。自分の健康を損ねる習慣の例として、喫煙・飲酒・薬物乱用に関して学習することでさらに健康に対する関心を高められることが期待できる。

近年、電子たばこの販売や、飲酒運転での事故、国際大会でのドーピングをはじめとするスポーツ選手や芸能人の薬物乱用など、喫煙・飲酒・薬物乱用に関する報道は連日のように見かけることができる。また、最近では合法ハーブなどの危険ドラッグの問題が新たに出てきている。さらに、SNS等の発達によって中学生もインターネットなどで誤った情報に触れる機会が多々ある。このような近年の生活環境の中で、自分自身や友達の手を守るためにも、正しい知識を学習し、しっかりと断ることができる力を身につける授業を行うことは非常に意義深い。

○ 本学級の生徒は、男子40人のクラスである。事前にとったアンケートでは、「薬物乱用についての既習事項」と「薬物乱用に手を出すきっかけについて知っていること」についてアンケートをとった。薬物乱用についての既習事項では、「覚せい剤などの薬物の種類」、「依存性があること」、「絶対にやってはいけないこと」などの回答がほとんどであった。「薬物乱用の社会への影響」や、「薬物乱用による心身への影響」に関して答えた回答はほとんどなかった。「薬物乱用に手を出すきっかけについて知っていること」では、「先輩」、「暴力団」、「ストレスがたまっている」などの回答が得られた。しかし、「入手のし易さなどの社会環境」や、具体的な心理状態についての回答はなかった。このことから、薬物乱用が個人や社会に与える悪影響や、なぜ薬物乱用に手を染めてしまうのかを正しく理解し、誘われたときに断る力を身につけることが大切だと考えられる。

○ 本単元の指導においては、喫煙・飲酒・薬物乱用の害と健康について正しく理解をし、課題を解決する方法を見つけたり、選んだりすることができることをねらいとする。そのためにまず、第一次では、ビデオを見たり、データや資料を参考にしたりすることで、喫煙・飲酒・薬物乱用が個人の健康に及ぼす影響について正しく理解できるようにする。また、芸能人やスポーツ選手の報道を事例として挙げることで、薬物乱用が個人の健康だけでなく社会へ大きな悪影響を及ぼすことを理解し、説明できるようにする。最後に、第二次では、ロールプレイングなどを行うことで、喫煙・飲酒・薬物乱用それぞれに手を出す要因を理解し、はっきりと断ることができるようにする。

その際、学びの足跡を残すために、振り返りシートを活用し、毎時間振り返り（小さな振り返り活動）を行う。終末段階では、単元全体を通して、自己の学びの変容を認識できるように、文章分析シートを用いて学習全体を振り返る場を設定する。（大きな振り返り活動）

3 目標

○ 喫煙・飲酒・薬物乱用と健康について、課題の解決に向けての話し合いや意見交流などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。【関心・意欲・態度】

○ 喫煙・飲酒・薬物乱用と健康について、学習したことを基に、課題や解決の方法を見つけたり、選んだりするなどしてそれらを説明している。【思考・判断】

○ 喫煙・飲酒・薬物乱用と健康について、理解したことを言ったり書き出したりしている。【知識・理解】

次	時	学習活動・学習内容	指導のねらい・内容・方法	評価規準 (観点:方法)
一	1 ④	<p>1 喫煙・飲酒・薬物乱用の害と健康、社会に与える影響についての知識を習得する。</p> <p>(1)単元を貫く課題を確認し、喫煙の害と健康についての知識を習得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たばこの有害物質と急性的な影響 ・常習的な喫煙の影響 ・未成年者への影響 <p>喫煙・飲酒・薬物乱用の害について正しく理解をし、はっきりと断れるようになる。</p> <p>(2)飲酒の害と健康についての知識を習得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲酒の急性的な影響 ・常習的な飲酒の影響 ・未成年者への影響 <p>(3)薬物乱用の害と健康についての知識を習得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用とは ・薬物乱用の心身への影響 ・薬物乱用の悪循環 <p>(4)薬物乱用が社会に与える影響について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破壊、暴力 ・家庭崩壊 ・性的な非行 ・殺人、放火 ・暴力行為 	<p>喫煙・飲酒・薬物乱用の害と健康について、個人に与える影響を理解できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの害を視覚的に理解しやすくするために、ビデオを用いて説明をする。 ・意見交換を活発にするために、少人数のグループを設定する。 ・毎時間の学習内容を確認することができるようにするために、振り返りシートを用いて小さな振り返り活動を行う。 ・具体的なイメージをしやすくさせるために、新聞記事などを例示する。 ・アドバイスを考えやすくさせるために、薬物乱用は個人のみならず社会へ悪影響があることを強調する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙・飲酒・薬物乱用と健康について、課題の解決に向けての話し合いや意見交流などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。(関:様相観察) ・喫煙・飲酒・薬物乱用と健康について理解したことを言ったり、書き出したりしている。(知:学習ノート・期末考査) ・学習したことを活用してアドバイスを考え、書いている。(思:学習ノート)
二 (本時1/1)	1 ①	<p>2 喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処の仕方についての知識を習得し、活用する。</p> <p>(1)自分の心理状態や断りにくい心理について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先輩や友人の誘い <p>(2)社会環境の影響について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ、インターネット等 <p>(3)喫煙・飲酒・薬物乱用を始めそうになるそれぞれの場面にどのように対処するか考える。</p> <p>喫煙・飲酒・薬物乱用は大きな害をおよぼすため、誘いに対する自分なりの対処法を考えておくことが大切。</p> <p>(4)単元学習を通して自己の学習状況の変容を記述する。【大きな振り返り】</p>	<p>喫煙・飲酒・薬物乱用に手を出さないよう、適切な対処の仕方を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの身近な課題であることを実感させるために、中学生が喫煙・飲酒・薬物乱用を行うきっかけをブレインストーミングで考えさせる。 ・対処の仕方の考えを深めるために、さまざまな場面設定を行う。 ・薬物乱用に誘われる状況とそれに対処するイメージを持ちやすくさせるために、ロールプレイングを行わせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙・飲酒・薬物乱用と健康について、学習したことを基に、課題や解決の方法を考えている。(思:様相観察、学習ノート)

5 本時 平成30年11月9日(金曜日) 第6校時 3年3組教室

6 本時の主眼

喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけの例を理解し、それぞれの場面で適切な対処法を考えることができる。

7 振り返り活動を仕組む授業づくりの工夫点

大きな振り返りでは、健康な生活を送るために喫煙・飲酒・薬物乱用とどのように関わっていくのかを記述する。

8 準備 教科書・学習プリント・掲示物・振り返りシート

9 本時の過程

関心・意欲・態度【関】 思考・判断【思】 知識・理解【知】

段階	学習活動・内容	具体的な手立て	評価の観点(方法)	形態	配時
つかむ	1 前時の学習内容を想起し、本時の学習の見通しを立てる。 (1) 前時までを振り返る。 ・喫煙・飲酒・薬物乱用の害 ・薬物乱用が社会に与える影響	○前時までの学習内容を思い出させるために、喫煙・飲酒・薬物乱用が健康や社会に及ぼす影響を振り返る場面を設定する。	○それぞれの場面において自分の性格などに応じて対処法を考えている。 【思】 (学習プリント)	一斉	5
	(2) 喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけについて、ブレインストーミングする。 ・好奇心 ・断れない心理 ・入手のし易さなどの社会環境	○それぞれのきっかけについて深く考えさせるために、喫煙・飲酒・薬物乱用のグループに分ける。 ○意見を活発に出させるために、少人数のグループ(3~4人)で話し合わせる。		小集団	10
	(3) 本時のめあてを確認する。 喫煙・飲酒・薬物乱用の誘いに対してどのように対処すればよいのか考えよう。			一斉	5
／さぐる・深める	2 喫煙・飲酒・薬物乱用を始めそうになるそれぞれの場面にどのように対処するか考える。 ・はっきりと断る ・逃げる	○場면을イメージしやすくするために、設定した場面の写真を黒板に掲示する。		個人	10
／まとめる・振り返る	3 考えた対処法をもとにロールプレイングを行う。 4 本時のまとめを確認する。 喫煙・飲酒・薬物乱用の誘いに対して自分なりの対処法を考えておくことが大切。 5 振り返り活動を行う。 (1) 振り返りシートで本時の理解を振り返る。 (2) 単元を通した大きな振り返りを行う。	○生徒がとっさに考えを深めることができるようにするために、教師が誘う役などを務める。 ○本時の授業を通して、何がわかるようになったのか、自己の学習状況の変容を理解できるようにするために、振り返りシートを用いて振り返りを行う。		ペア 一斉 個人	10 10